

令和8年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立港町小学校
(両城中学校区)

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	-4.9	+7.6
令和7年度	+1.2	+1.0
令和6年度	+4.3	+0.6
令和5年度	+7.8	+5.5
令和4年度	+4.4	+1.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 言葉の特徴や使い方 読むこと 情報の扱い方 書くこと 話すこと・聞くこと 本校 56% 全国 60.9% 県 64%	重点課題 ◎資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することに課題がある。(設問1二①)【話すこと・聞くこと】(全国平均との差-17.3)(平均正答率28.6%) ◇必要な情報を引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。(設問2四)【書くこと】(全国平均との差-4.9)(平均正答率21.4%) 改善の方策 ◎文章の構造を意識した読解指導をおこなったり、文章の要点を自分の言葉で書く活動を取り入れたりする。正しく必要な情報を活用し、表現することができる記述問題に取り組む。 ◇全ての教科で、要旨を押さえ自分の考えを根拠とともに文章で書く指導を行う。 検証 ◎全国学力(設問2四)(第5学年, 12月)目標60% ◇標準学力調査(全学年, 12月)目標 全国平均との差+3.0
算数 数と計算 データの活用 図形 測定 変化と関係 本校 64% 全国 56.4% 県 58%	重点課題 ◎基準量、比較量、割合の関係が正しく理解することに課題がある。(設問2(4))【数と計算・変化と関係】(全国平均との差-5.6)(平均正答率28.6%) ◇身の回りの事象について問題解決するために、二次元の表から、必要なデータを判断したり、データを分類整理したり、表やグラフからデータの特徴や傾向を読み取ったりすることに課題がある。(設問4(3))【データの活用】(全国平均との差+3.5)(平均正答率21.4%) 改善の方策 ◎テープ図などを用いた視覚支援を行い、図・言葉・式の関連付けた活動を取り入れる。 ◇全ての教科でデータを読み取る活動を通して、表のどの部分に着目したかを数学的な表現を用いて説明したり、総合的な学習の時間等を利用して表を作成して説明したりする活動を取り入れる。 検証 ◎市販テストの問題(第4・5学年, 12月)知識・技能 目標80% ◇全国学力(設問4(3))(第5・6学年, 12月)目標50%

【来年度に向けて】